

株式会社サカエマーク



シール・タグ・POP・パッケージ・カード・ディスプレイ商品などの印刷物を扱っています。デザイン・企画から印刷加工までトータルプロデュースしています。

“印刷の技術を通してお客様の幸せを願う”

「世を活かし、人を活かし、己を生かす、幸せ創造企業を目指します」これは、世の中と当社に繋がりのある人々を活性化させることでサカエマークの社員やその家族が生かされ、そして当社に繋がりのある人々全ての幸せの創造を目指していくという意味が込められた経営理念です。この経営理念の下で株式会社サカエマークは、50年間で培った印刷の技術でお客様が繁栄し、幸せになるようにと願いながら社員全員で働いています。お客様に喜んでいただくために、高い印刷の技術と丁寧な対応で期待に応えています。デザインから印刷加工まで、すべて自社内一

貫生産だからこそできる、圧倒的なスピードの速さと高い技術を使った印刷物を誇りに、お客様の細かい要望や実際の製品を想定した具体的な提案、そして確かな品質の製品を提供しています。

めがねの街鯖江で、めがね製品に関する印刷物を手掛けることから始め、現在では地元福井にある数多くのメーカー様のご依頼から、インターネットを通じて全国のお客様とも取引をしています。これからも印刷の技術を通して全国のお客様が幸せになるように精一杯の対応をしていきます。

Q&A

管理職の方

Q.他社に負けないPRポイントを教えてください。

A. デザインから印刷加工まで自社内一貫生産による圧倒的なスピードの速さと、50年の歴史で蓄えた機械と経験と知識の豊富さ、そして20代から70代までという幅広い世代の社員同士が作り上げたチームワークの良さです。

Q.現在の事業へのプライドを教えてください。

A. 現在はサカエマークの印刷技術を駆使した新たな商品の開発・販売に力を入れています。印刷会社の性質は基本、受け身型の事業ですが、これからは能動的に自社商品を生み出し、発信型の事業への変換・転換・進化を目指しています。

若手社員

Q.この仕事のやりがいは何ですか？

A. 0から1を生み出して、完成したときの達成感です。お客様の依頼を受けた時が0で、そこからデザインから始まり、企画から印刷加工、そして完成した時に0から始まったものが1になり完成する。この時の達成感は、とてもやりがいを感じます。

Q.なぜ株式会社サカエマークに就職しましたか？

A. 自分で企画などを作りたいと思ったからです。また、初対面の人と話をするのが得意ではなかったため、克服したいと思い営業職を希望しました。説明会に行ったときに、社長との距離が近いと感じたことや、社員同士が年齢の幅関係なく、コミュニケーションが綿密な所に魅力を感じました。

Q.実際に入社してみて、会社の雰囲気はどんな感じですか？

A. 社長との距離がとても近く、仕事もとてもしやすい環境です。社員同士の距離も近いので、一つの仕事に対して、全員で協力してやり遂げています。また、どうしても急ぎの仕事の時などに周りをお願いしやすいです。これは、チームワークが良くないといけないことだと思っています。

取材したい人



山中 美紀さんの
取材後記

取材をさせていただいて、小林さんの「苦手なことを克服したくて今の仕事を選んだ」という理由に、仕事の選び方にそういう考えもあるのだと自分自身の考え方が広がりました。また、苦手なことを実際に克服したことにもとても感謝を受けました。これから将来を考える上でとても有益なお話をお聞きできて、良い経験になりました。

若手社員からの
メッセージ

営業部
小林 拓馬さん

愛知県の大学を卒業後、
Uターン就職で福井に帰郷、入社5年目。

どんな業界でも大変なことや楽しいこと、面白いことがたくさんあるかと思っています。就職活動中は、その中でどれが自分に一番合っているのかを考える最も重要な機会です。焦らずゆっくり、自分がどのようなことをしたいかを考え、その考えに合った企業と出会えるように就職活動を頑張ってください。

〈1日の流れ〉

8:00	出社
8:15	清掃活動
8:30	ミーティング
9:00	営業
12:00	昼食
13:00	営業
17:30	デスクワーク (見積・発伝報告書作成)
19:00	退社